



取扱説明書

保証の明細付

KJ-3**

●製品記号は座面の裏側にラベルで表示されています。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

この度はイトーキ製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この説明書は製品の使い方、ご使用上の注意を記載しています。お読みになったあとも、いつもそばに置いて、わからない時にご再読ください。また、製品をほかの方に渡す時には、必ずこの取扱説明書と一緒にお願いします。

保証の明細

お使いの弊社製品が、取扱説明書、本体貼付のラベル等の注意書による正常なご使用状態のもとで故障した場合、下記保証期間をご参照のうえ、お買求めの販売店へご連絡ください。転居されたり、譲渡された物の修理等でお困りの場合には、イトーキお客様相談センターへご相談ください。

■保証項目

保証書がご入用の場合は、お買求めの販売店に、別途保証書の発行をお申しつけください。お買上げ日は保証書に記載します。

●保証期間は、「一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)」のガイドラインに準拠して、お買上げの日から下記の日数とさせていただきます。

1年保証	外観表面仕上げ	塗装・張地(皮革を含む)の変色、褪色、摩耗
2年保証	機能	イスの上下・回転・ロック機構・キャスター
3年保証	構造部材	座面・背もたれ部・肘かけ部・脚部の構造部材

上記の保証期間は、一般のオフィスにおいて、通常の執務状態(1日8時間程度)で使用した場合を想定して定めたもので、24時間、年中無休での業務や、これに準ずる過酷な使用状況をする所での保証期間ではありません。●保証項目は、各機種共通とさせていただきます。

●保証期間経過後の修理については、有料とさせていただきます。(修理によって機能の維持が出来る場合のみ。)

●保証期間内でも以下の場合は有料とさせていただきます。

- ・取扱説明書や貼付ラベル等に従って使用されない場合の故障または破損。
- ・中古品、第三者からの譲渡品・転売品の故障または破損。
- ・異常な環境下(高温・多湿など)でのご使用や保管による故障または破損。
- ・天然材料(木・革など)における色調、光沢等の質感の違い。
- ・お客様による納品後の移動や運搬による故障または破損。

●保証書がない場合または当社以外から納品の既使用品の場合は、製造年月日より換算(1年2年3年)としております。

■JOIFA標準使用期間について

JOIFA標準使用期間:注意喚起が目的で、耐用年数や保証期間ではありません。

一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)では、改正消費生活用製品安全法の主旨に合わせ、一定の使用条件(注)で、安全上支障なく使用できる期間として、自主的に「JOIFA標準使用期間」を設定致しました。この期間は製品の無償保証期間とは異なります。通常製品は右のバスタブ曲線が示すように、この期間の末期から、経年劣化などによる故障が増大することが考えられます。その場合に、点検・整備や部品交換で継続使用いただくか、ご使用に耐えない場合には、買い換えをお勧めさせていただく場合も有ります。JOIFA標準使用期間の終期は、製品に貼付されているラベルをご確認ください。製造年にJOIFA標準使用期間を加えた年の年末となります。

(注)品別別の使用条件は、JOIFAのホームページ(<https://www.joifa.or.jp/>)をご覧ください。

●保証期間及びJOIFA標準使用期間の内容につきましては、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

■保証対象外の場合

●火災・天災による故障または破損。

●改造またはご使用者の責任に帰すると認められる故障または破損。

■部品の保有期間について

●補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年間です。(エコマーク対象品は10年間です。)補修用性能部品とは、その製品を維持するために必要と部品です。

※仕様については予告なしに変更する場合があります。

■製品と修理(修理の範囲・修理に必要な期間)に関するお問い合わせ

イトーキお客様相談センター ☎0120-164177 ☎ <https://www.itoki.jp/>

■取扱説明書を紛失した場合

上記イトーキお客様相談センター、またはお買求めの販売店にお申しつけください。

■製品の廃棄について

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は法令に従った適切な廃棄処理をお願いします。ご不明な点はご相談ください。

株式会社イトーキ
お客様相談センター ☎0120-164177 <https://www.itoki.jp/>

1 ▲安全上の注意事項

安全に正しくお使いいただくため、必ずお守りください。

① マークは禁止行為を表わします。

② このマークは行為の指示を表わします。

▲警告 滑りやすい床面で使わないでください。転倒してけがをすることがあります。

▲注意 座面の前線部に腰掛けしないでください。転倒してけがをすることがあります。

●座るときは、イスの位置を確かめておきましょう。

●お尻の中心のないやスタイルなどの硬質な床の上では、ゴム製輪キャスターや低摩擦ワゴン製輪キャスターをご使用ください。

▲注意 座面や足掛けリングに立って作業をしないでください。転倒してけがをすることがあります。

▲注意 運搬に使用するなど、用途以外で使わないでください。転倒してけがをすることがあります。

▲注意 座面がぐらついたり、異音を生じたままでは使わないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。

▲注意 回転部や可動部の隙間に指を入れないでください。はさまれてけがをすることがあります。

●座面のぐらつきや異音が発生した場合は、お買上げ販売店にご連絡ください。

▲注意 肘掛けに腰掛けたり、のっさりしないでください。転倒してけがをすることがあります。

▲注意 「パーツ交換の方法」で説明されているパーツ以外を分解しないでください。けがや故障の原因となります。

▲注意 座面がぐらついたり、異音を生じたままでは使わないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。

▲注意 回転部や可動部の隙間に指を入れないでください。はさまれてけがをすることがあります。

●座面のぐらつきや異音が発生した場合は、お買上げ販売店にご連絡ください。

▲注意 肘掛けに腰掛けたり、のっさりしないでください。転倒してけがをすることがあります。

▲注意 「パーツ交換の方法」で説明されているパーツ以外を分解しないでください。けがや故障の原因となります。

▲注意 肘掛けに腰掛けたり、のっさりしないでください。転倒してけがをすることがあります。

▲注意 「パーツ交換の方法」で説明されているパーツ以外を分解しないでください。けがや故障の原因となります。

▲注意 ハイチェアの足掛けリングに足を掛けたり、座面の高さ調整をしないでください。特に座面を下げる場合は、座面とリングとの距離が狭くなるので、手や足を挟まないようにご注意ください。

▲注意 上下昇降ガス可動部分には円滑な動作を行うため、グリスが塗布されています。衣服や靴への付着には、ご注意ください。

▲注意 ハイチェアの足掛けリングに足を掛けたり、座面の高さ調整をしないでください。特に座面を下げる場合は、座面とリングとの距離が狭くなるので、手や足を挟まないようにご注意ください。

▲注意 上下昇降ガス可動部分には円滑な動作を行うため、グリスが塗布されています。衣服や靴への付着には、ご注意ください。

▲注意 居室の換気をせずに使わないでください。

必要換気量の求め方

必要換気量 = $\frac{20 \times \text{居室の床面積}(\text{m}^2)}{1 \text{人当りの占有面積}(\text{m}^2)}$

【建築基準法に基づく方法
オフィス内における換気量算出の一例です。】

注意の種類の規定:

一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)による次のような危険性の規定に基づいています。

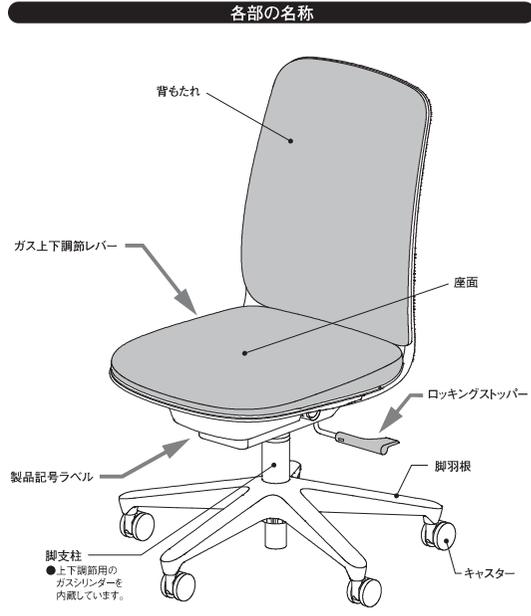
▲警告 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性があります。

▲注意 取り扱いを誤ると傷害または物的損害が発生する可能性があります。

2 ▲使用上の注意事項

- 調節機能进行操作する際は、周囲の安全に十分注意して行ってください。
- 安全の為、可動部分・隙間には指や手を入れないでください。
- メタルのような硬質床で本製品を使用すると、キャスターが転がらずに転倒してけがを恐れる場合がありますので、必ず、カーペットまたはチェアマットの上でお使いください。
- フロアリングや軟質塩化ビニール床の本製品のご使用は、キャスターでイス・凹みが発生することがありますので、カーペット等を敷いてのご使用を推奨いたします。
- 背部、座部やワゴン等の什器にご当てない(打ち付けず)にください。張地に傷み、擦り切れ、凹みが発生するおそれがあります。
- 可動部に注油をしないでください。油がたれて、床や衣類を汚す原因になります。
- 直射日光が当たる所でのご使用は避けてください。紫外線による色変わりや色あせのおそれがあります。
- ボルトやネジがゆるんだままでは使わないでください。故障の原因になることがあります。ガタツキが生じている部分のボルトやネジを締め直してご使用ください。
- 製品の購入当初は化学物質の発散の多い事があります。暫くの間は、換気や通風を十分に心掛けてください。また、室内が高温(温度28℃、相対湿度50%超えが目安)になる場合には窓を締め切らぬか、強制換気をしてください。

3 トルテUチェアの機能・調節



■ガス上下調節レバー

■ループ肘

■足掛けリング

KJ-316, KJ-326, KJ-336, KJ-346

KJ-320 ■■P, KJ-326 ■■P

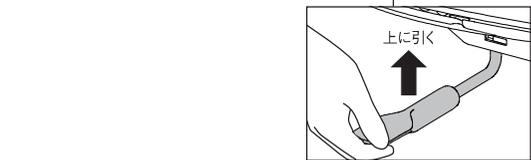
- PV張地にはViralIO®(バイラルイオ)加工が施されており、抗ウイルス・抗菌・防臭の効果があります。なお、当加工はウイルスの働きを抑制するものではありません。
 - ナチュラルカラーの背アウターシェルと座アウターシェルは、マイカを混ぜた加飾成型の特性上、1点1点見え方が異なります。ご了承ください。KJ-330, KJ-336, KJ-340, KJ-346
- ▲「キャスターについての注意事項」(裏面参照)

座面の高さ調節

座面を高くするとき
必ず座面に腰掛け、座面右下のガス上下調節レバーを上へ引きます。座ったまま少しづつ腰を浮かすと座面が上がります。希望の高さになったらレバーをはなします。

座面を低くするとき
必ず座面中央部に腰掛け、座面右下のガス上下調節レバーを上へ引くと座面が下がります。希望の高さになったらレバーをはなします。

- ガス上下調節レバーを、逆方向である下方向に誤操作しないでください。故障の原因になります。



デュアルモーションロック

ロックすると座面広背部が背もたれとともに傾倒する「ヒップルト」機構と連動し、シート全体が前方にスライドします。

※ヒップルトは、株式会社イーキの登録商標です。

ロック機構強弱調整不要

デュアルモーションロック機構は、支軸を座る人の体重の受けにくい背板の下部中央に設けてあるため、座る人の体重が変わっても、その度にロック機構強弱を調整する必要がありません。

座面高さとして座姿勢の目安

パソコン中心の作業のとき
座面はやや低めで、後傾姿勢が適しています。

筆記などの事務作業のとき
座面はやや高めで、前傾姿勢が適しています。

大腿部が圧迫されない程度
猫背にならない

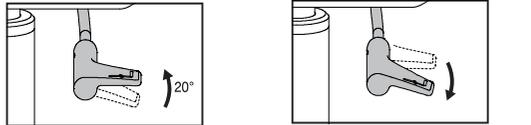


ロック機構

トルテUチェアは、背・座角度を初期角度で固定できるロック機構を装備しています。

ロックを固定するとき
座面左下のロックストッパーを約20度上げと固定されます。このストッパーが水平状態のとき、ロック固定状態です。

ロックを解除するとき
座面左下のロックストッパーを下方向に下げてください。ロック解除になります。



- 操作をするときは、背もたれにもたれないでください。●背に負荷(体重)をかけたときロックストッパーが動かないことがあります。

4 点検・お手入れ

快適にお使いいただくため、メンテナンスをお願いいたします。

点検

△注意 ボルトやネジがゆるんだままで使用すると、本体が壊れてけがをすることがあります。

ネジのゆるみ

使用中にボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じたときは、増し締めをしていただくことが長持ちの秘訣です。早めの増し締めをお願いします。

異音の発生

ロッキング部やキャスターから異音が生じたときは、ただちに使用をやめ、お買求めの販売店にご連絡ください。

お手入れ

背もたれ・座面の裏部、脚部、肘部のお手入れ

きれいな布を水にぬらし、固く絞ってふいてください。汚れのひどいときには、うすめた中性洗剤溶液でおふきください。

△ シンナー、アルコール類の使用は避けてください。変色する場合があります。

△ アルミ材をお手入れの際は、乾いた布で水分をふき取ってください。水分が付着したまま放置すると、さびや変色の原因となります。



布地・クッション部のお手入れ

手ではたくか、電気掃除機でほごりを吸いとってください。クッション部の汚れがひどい場合には、新しいクッションとの交換をおすすめします。

5 故障かな?と思ったら

現象	ご対応
キャスターが転がりすぎる。	●Pタイル等の硬質の床面では、ゴム単輪又は抵抗付ウレタン双輪キャスターをご使用ください。
座が下がらない。	●ガス上下調節レバーを操作する時、座面の中央部に体重をかけていますか。●座面が最低位置になっていませんか。
座が上がらない。	●ガス上下調節レバーを操作する時、座面から腰を浮かせていますか。●座面が最高位置になっていませんか。
ガス上下調節レバーを操作しなくても座が下がる。	●ガス上下調節レバーを操作しない状態で座面が1～2cm下がるときの現象は、タックリングといい、着座時の衝撃を緩和する上下ガスシリンダーに備った機能です。
ロッキングの固定ができない。	●ロッキングストッパーが「カチッ」と音がするまで操作されていますか(半がかりの状態になっていませんか)。
ロッキングストッパーが動かない	●背もたれに負荷(体重)をかけていませんか。背もたれに負荷(体重)をかけて操作をしてください。
異常な音がする。	●ロッキング部やキャスターから異音が生じた時は、ただちに使用をやめ、お買求め先の販売店へご連絡ください。
クッション部の汚れが落ちない。	●「お手入れ」の処置をしても汚れが落ちないときは、新しいクッションもしくは縫製品とのパーツ交換をおすすめします。
背もたれ、座面にシワがある。	●長時間の着座など、使用状況によってはシワが発生することがあります。●生産のばらつきにより、微細なシワが生じることがあります。
左右の肘の高さが違う。	●生産のばらつきにより、若干の高低差が生じる時があります。

△ 不具合が直らない場合は使用を中止し、お買上げ販売店までご連絡をお願いいたします。

6 品質表示

記号の説明：■●には次の記号が入ります。 張地:PV、DL
□□には次の記号が入ります。 張地:CF
*には次の記号が入ります。 M(抵抗付ウレタン双輪キャスター)、なし(ナイロン双輪キャスター)

項目	機種	KJ-310■●*	KJ-316■●*	KJ-320■●*	KJ-326■●*	KJ-320■●P		KJ-326■●P	
		ハイバック		ローバック		ハイポジションタイプ			
寸法 (単位:mm)	幅 ※脚部除く	445	540	445	540	445	540		
	奥行 ※脚部除く	560			530				
	高さ	865～980		770～885		995～1215			
	座面前縁の高さ	410～525			595～815				
重量 (単位:kg)	11.2	13.4	10.9	13.1	15.2	17.3			
構造 部材	背部アウターシェル	ポリプロピレン							
	背部インナーシェル								
	座部アウターシェル								
	座部インナーシェル								
	肘掛け部	肘なし：— / 肘付：ポリアミド + ガラス							
	脚羽根部	ポリアミド + ガラス							
	座受け部	金属 <鋼>							
脚支柱部						金属(アルミ)+ポリプロピレン			
足掛け部	—								
表面加工	粉体塗装								
張り材	PV：ポリエステル100% / CF：再生ポリエステル100% / DL：ポリ塩化ビニル100%								
クッション材	ウレタンフォーム								

「家庭用品品質表示法」にもとづく表示

7 パーツ交換の方法

下記の部品は、ご使用者の手で交換できます。消耗、破損の際は、下記をよくお読みのうえ、部品を交換して末永くご使用ください。

注意の種類の規定：一般社団法人日本オフィス家具協会 (JOIFA) による次のような危険性の規定に基づいています。

△警告 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性があります。 **△注意** 取り扱いを誤ると傷害または物的損害が発生する可能性があります。

△安全上の注意事項 〇マークは禁止行為を表わします。 ❶このマークは行為の指示を表わします。

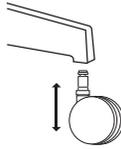
△警告 交換するパーツ以外は触れないでください。ガスシリンダーやスプリングなど高圧パーツを分解するとけがをすることがあります。

△注意 パーツを交換するときは座面を最高位にしてください。座面が急上昇して、けがをすることがあります。

△注意 パーツ交換作業中は、手袋をしてください。指をはさむなど、けがをすることがあります。

キャスターの交換

- ① イス本体を安定した所へ横向きに置いてください。
- ② 脚羽根とキャスターの隙間にマイナスドライバーを差し込み、こじるように動かしてキャスターを外してください。
- ③ 新しいキャスターをしっかり奥まで差し込んでください。使用時に外れると、けがをされるおそれがあります。



△キャスターについての注意事項

❶ キャスターは消耗品です。破損・異音等の異常が発生した場合は速やかな交換をお勧めします。

△ナイロン双輪キャスターを選ばれた時の注意事項

- ❶ Pタイルのような硬質床でナイロン双輪キャスターを使用すると、キャスターが転がりすぎて転倒してけがをされるおそれがありますので、抵抗付ウレタン双輪キャスターまたはゴム単輪キャスターをお選びください。
- ❷ 軟質塩化ビニール床でのナイロン双輪キャスターの使用は避けてください。ナイロン双輪キャスターで床面にキズ・凹みが発生することがあります。

△抵抗付ウレタン双輪キャスター・ゴム単輪キャスターを選ばれたときの注意事項

- ❶ 軟質塩化ビニール床に含まれる可塑剤が、抵抗付ウレタン双輪キャスターのウレタン部や、ゴム単輪キャスターのゴムを侵し、破損・色移り等の不具合が発生する可能性があります。
- ❷ 抵抗付ウレタン双輪キャスターのウレタン部は、使用環境により大きくばらつきますが、加水分解により自然に経年劣化します。また、床面のワックス清掃時に使用される剥離剤によっても劣化が促進されますので、破損した場合は早めのキャスター交換をお勧めします。